



第 30 回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会

2014 年 11 月 28 日(金)・29 日 (土)

セミナー共催のお願い

第 30 回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会

会 長：安日 一郎
(国立病院機構長崎医療センター 産婦人科 部長)

事務局：福田 雅史
(国立病院機構長崎医療センター 産婦人科 医長)

ご 挨拶

この度、第30回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会を、2014(H26)年11月28-29日、長崎で開催いたします。

本学会は「糖尿病と妊娠」をテーマとした唯一の国内学会として、産婦人科医、内科医、小児科医、プライマリケア医などの他分野にわたる臨床医と基礎研究者、さらに、助産師、看護師、栄養士、保健師などの多くの医療職種が参加し、「糖尿病と妊娠」に関する学理およびその応用の研究についての発表、知識の交換、会員相互の交流、情報等の提供、啓発活動を行うことにより、糖尿病およびこれに準ずる病態を有する妊婦の管理とその児の安全確保等の進歩をはかり、もってわが国における学術の発展と国民の福祉と健康に寄与することを目的としております。

第30回を迎える今回の年次学術集会は、女性医学という新たな切り口から、「周産期とウィメンズヘルスケアを繋ぐ」をテーマにいたしました。糖尿病女性をめぐる医療は、思春期、性成熟期、更年期、そして老年期にいたるまで様々な課題を提供します。本学会のテーマである「妊娠・出産」は、糖尿病女性にとって大きなイベントであることはいまでもありませんが、その周りには、思春期医療、避妊、妊娠前管理、産褥期・育児期のケアなど、糖尿病女性のヘルスケアとしての様々な課題が存在しています。また、妊娠糖尿病（GDM）既往女性は、将来の糖尿病やメタボリック症候群の予防や早期介入の重要なターゲットポピュレーションであり、そのフォローアップは妊娠を契機としたウィメンズヘルスケアのモデルを提起します。さらに、糖尿病と女性のがん、特に2型糖尿病とメタボリック症候群は子宮体癌の重要なリスク因子です。産婦人科医はもとより女性診療にあたる内科医、プライマリケア医、さらに助産師、看護師、栄養士の皆さんに、ウィメンズヘルスケアという少し違った切り口で、「妊娠と糖尿病」にかかわる女性の健康について議論を深めるべく下記の企画を準備中です。

学会開催の趣旨にご理解を賜り、本学会の円滑な運営のために、別紙内容の如く、ぜひ御協力賜りたく御願いたします。

- 海外招聘講演

Patrick M. Catalano, Prof, Case Western Reserve University

“Is it time to revisit the Pedersen hypothesis in the face of the obesity epidemic?”

- 特別講演

社団法人日本家族計画協会クリニック所長 北村邦夫「ウィメンズヘルスケアと避妊」（仮題）

- 教育講演

長崎大学代謝疾患治療部准教授 川崎英二「1型糖尿病と妊娠」（仮題）

● シンポジウム 1

妊娠糖尿病の周産期管理とフォローアップ

1. スクリーニングから診断まで：
2. 内科的管理：血糖コントロール：
3. 産科的管理：胎児評価：
4. 分娩管理：分娩のタイミングと分娩様式：
5. 産褥フォローアップ：

● シンポジウム 2

糖尿病女性とウィメンズヘルスケア

1. 糖尿病と思春期医学：
2. 糖尿病と女性のがん：
3. 女性診療と家庭医を繋ぐ：
4. 妊娠を契機にしたウィメンズヘルスケア：

平成 26 年 4 月 吉日

第 30 回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会
会長 安日 郎
(国立病院機構長崎医療センター 産婦人科部長)



1. 開催概要

1) 会議の名称

第30回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会

2) 会期

2014年11月28日(金)・29日(土)

3) 会場

長崎ブリックホール
〒852-8104 長崎市茂里町2-38

4) 主催

日本糖尿病・妊娠学会
〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11
第7東洋海事ビル (株)創新社内
TEL: 03-5521-2881 FAX: 03-5521-2883

5) 大会事務局

国立病院機構長崎医療センター 産婦人科 内
〒856-8562 長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL: 0957-52-3121 FAX: 0957-54-0292

6) 会議の運営

会 長: やすひ いちろう 安日 一郎
(国立病院機構長崎医療センター 産婦人科部長)
事務局: 福田 雅史
(国立病院機構長崎医療センター 産婦人科医長)

7) 参加予定者数

国内 約500人

8) プログラム概要予定

- ◆ 11月27日(木)
理事会
- ◆ 11月28日(金)
評議員会、一般演題、学会報告、ランチョンセミナー、
総会、ワークショップ、イブニングセミナー、懇親会他
- ◆ 11月29日(土)
モーニングセミナー、一般演題、教育講演、ランチョンセミナー、
特別講演、大森賞表彰式他

9) 企業展示

糖尿病及び妊娠に関連する機器、医薬品、書籍等の展示を行う。

2. 共催セミナー開催計画

1) 名 称

モーニングセミナー、ランチョンセミナー、イブニングセミナー

2) 主 催

第 30 回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会との共催

3) 開催日時

募集枠	日時	枠数	時間
ランチョンセミナー A・B	11月28日(金)	2枠	12:30～13:30の60分間(予定)
モーニングセミナー	11月29日(土)	1枠	08:00～09:00の60分間(予定)
ランチョンセミナー C・D	11月29日(土)	2枠	12:30～13:30の60分間(予定)
イブニングセミナー	11月28日(金)	1枠	15:40～16:40の60分間(予定)

4) 会 場

長崎ブリックホール

5) 発表形式

PCによる発表とさせていただきます。OSはWindows7 MS-PowerPointの種類は2010です。
(Macintoshをご使用の方は、必ずご自身のPCをご持参ください)

6) 共催費 共催費には以下の項目が含まれます。

(1) 会場費 (会場使用に関わる設備／音響・照明関係費を含む)

(2) 控室会場費 (3時間の使用を想定)

・モーニングセミナー 7:15～10:15(予定)

・ランチョンセミナー 11:00～14:00(予定)

・イブニングセミナー 15:00～18:00(予定)

※上記規定時間を超える場合は別途料金を申し受けます。

(3) 機材関係費 (学会プログラムにて使用する機材)

7) 共催費区分

各募集枠の共催費及び会場は以下の通りです。

募集セミナー枠	共催費	会場
モーニングセミナー	¥1,000,000.-	国際会議場
ランチョンセミナー	¥1,500,000.-	国際会議場
ランチョンセミナー	¥1,500,000.-	会議室 1~3
イブニングセミナー	¥1,000,000.-	国際会議場

※ なお、以下の費用は共催費には含まれておりませんのでご注意ください。

- (1) 司会／講師への謝金・旅費
- (2) 控室での接遇飲食費・機材費
- (3) 参加者への昼食弁当等飲食費
(事務局にて手配をご希望の場合は、別途料金@1,620 税込を頂戴します。)
- (4) 運営費用 (運営人件費／追加機材費／看板装飾費 他)
- (5) ポスター／チラシ等印刷製作費

* 注意事項

以下の点にご注意ください。

- (1) テーマ、司会、講師については共催企業のご希望を頂き、学会プログラムと調整のうえ、ご相談させていただきます。
- (2) お申込期限は **2014年7月18日(金)** とさせていただきます。
- (3) 各社製作によるチラシ等の事前案内は、あらかじめ事務局にご連絡頂き、了解を得たうえで行ってください。チラシ作成時には、学会ロゴを提供いたしますので、掲載ください。
- (4) 本学会の運営につきましては下記に委託しております。運営の詳細につきましては、後日、同社よりご連絡申し上げます。

第30回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会 各種問合せ先

〒160-0004 新宿区四谷 3-13-11 栄ビル5階
株式会社クリエイティブツアーズ 内
第30回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会事務局担当
TEL : 03-3354-6155 FAX : 03-3354-6866
E-mail: jsdp2014@creative-tours.co.jp

締切り：2014年7月18日(金)

第30回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会 運営事務局行



第30回日本糖尿病・妊娠学会年次学術集会

共催セミナー開催申込書

希 望 枠	<input type="checkbox"/> モーニングセミナー	11月29日(土)のみ
	<input type="checkbox"/> ランチョンセミナー	(<input type="checkbox"/> 11月28日(金) ・ <input type="checkbox"/> 11月29日(土))
	<input type="checkbox"/> イブニングセミナー	11月28日(金)のみ
貴 社 名		
住 所	〒	
御 担 当 者	氏 名	
	所属部署	
	T E L	
	F A X	
	E - M A I L	